

# 令和3年度 国内における 米空軍機からの降下訓練について

令和3年11月  
防衛省

# 令和3年度 国内における米空軍機からの降下訓練について

## 訓練の目的

米空軍機及び空自機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

## 実施場所

降下場所は、日出生台演習場（大分県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米空軍横田基地（東京都）を、また、隊員を空自機に搭乗させるため航空自衛隊入間基地（埼玉県）の使用を予定しています。

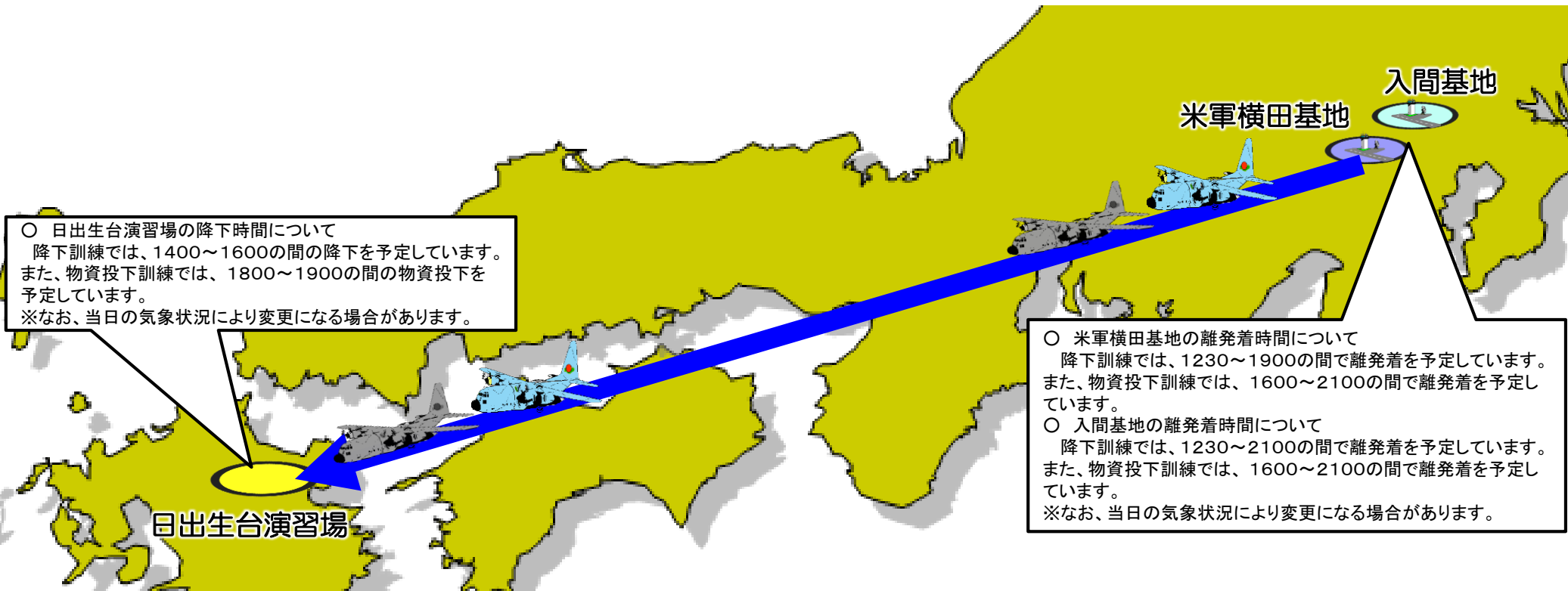
## 実施期間

令和3年11月15日（月）に降下訓練を、同月17日（水）に物資投下訓練の実施を予定しております。なお、11月15日（月）に天候不良により降下訓練を実施できない場合、11月16日（火）に降下訓練を実施する予定です。

## 訓練の内容

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練の一環として、米空軍機を活用し、日出生台演習場において、降下訓練及び物資投下訓練の実施を予定しています。また、今回は平素から実施している空自機を使用しての降下訓練及び物資投下訓練も同時期に行う予定です。  
なお、米空軍機からの国内での降下訓練の実績は、別添の参考のとおりです。
- 航空機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の航空機からの降下はありません。
- 訓練は、新型コロナウイルス感染症への対策を万全に期するとともに、訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

# 令和3年度 国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）



期 間	令和3年11月15日（月）～同月17日（水）	
訓練実施場所	日出生台演習場	
参加規模	陸 自	第1空挺団（最大約300名）
	そ の 他	空自機：C-130H×1機、C-1×1機 米空軍機：C-130J×4機
主要訓練項目	陸自隊員による降下訓練及び物資投下訓練	



○米空軍機：米軍横田基地～日出生台演習場～米軍横田基地の経路で飛行する予定です。  
○空自機：11月15日及び16日について、C-1は入間基地～日出生台演習場～新田原基地～入間基地の経路で飛行し、また、C-130Hは入間基地～日出生台演習場～小牧基地の経路で飛行する予定です。  
11月17日について、C-1は入間基地～日出生台演習場～築城基地～入間基地の経路で飛行し、また、C-130Hは入間基地～日出生台演習場～小牧基地の経路で飛行する予定です。  
※なお、当日の気象状況により、経路が変更になる場合があります。

## (参考)国内における米空軍機からの降下訓練の実績

	時期	降下場所	使用機数	その他
	2018年11月3日(土)及び11月4日(日)	日出生台演習場	空自機:C-130H×1 米空軍機:C-130J×3	※キーン・ソード19 で実施
1	2019年7月16日(火)及び7月17日(水)	日出生台演習場	米空軍機:C-130J×2	
2	2019年11月12日(火)及び11月13日(水)	日出生台演習場	米空軍機:C-130J×2	
3	2020年7月8日(水)及び7月9日(木)	王城寺原演習場	米空軍機:C-130J×3	
4	2020年8月31日(月)及び9月1日(火)	北海道大演習場	米空軍機:C-130J×2	※天候不良により、 降下自体は見送り
5	2020年9月14日(月)及び9月15日(火)	習志野演習場	米空軍機:C-130J×2	
	2020年10月29日(木)及び10月30日(金)	王城寺原演習場	空自機:C-130H×2 米空軍機:C-130J×2	※キーン・ソード21 で実施
6	2021年3月8日(月)～3月11日(木)	東富士演習場	米空軍機:C-130J×12	
7	2021年5月18日(火)～5月20日(木)	習志野演習場	米空軍機:C-130J×3	
8	2021年7月20日(火)～7月22日(木)	東富士演習場	米空軍機:C-130J×2	